



白砂青松の地で

教育週間中のご来校、ありがとうございました

先週の「加津佐っ子の心を見つめる教育週間」では、学校公開、授業参観等に多くの方々に来校いただきました。期間中には、本をとおして地域の方とふれあう機会や食と産業に関わる稲作体験もできました。多様な人たちと接することでより考えを持ったり深めたりできるものです。本校が大事にしている、笑顔の場が増えたこと、そして関わってくださった方へ「ありがとう」の気持ちをもたせることにもつながられました。

道徳科の授業参観でも、自他の命や身近にいる人のことについての内容を取り上げ、自分事として考える機会を設けました。真剣に授業に臨んでいた様子が印象的でした。

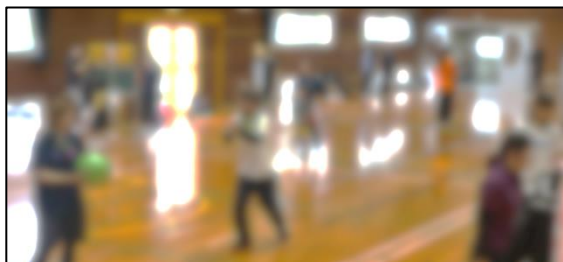
私にも全校児童に対して話をする機会がありました。「自分の命・ほかの人の命も大切にする」、「ほかの人の良さを認める」、「あったか言葉・行動をしてひとりぼっちをつくらない」ことを、ゲームをとおして伝えました。これからも見守っていきます。

児童会も計画をしてくれていて、『あったか言葉』についての全校的プロジェクトをはじめようとしています。自主的・自治的な活動が、さらに身近な人のことを思い、行動に移せる加津佐っ子を育てていくと期待せずにはられません。



全校児童で『防犯教室』

長崎県警スクールサポーターを招いての防犯教室でした。不審者は何をするかから、その対応を、役割演技をとおして学びました。相手に対する距離感や逃げ方は生きる力として持っていなくてはなりません。一人の時間の過ごし方の約束の確認はご家庭でも話題にされてください。未然防止は普段の声かけが大切です。



保護者の皆様の力を感じたPTAバレー大会でした。また今後の活動推進に、その力を願います。大変お疲れ様でした。

加津佐地区小学校の統合について

長崎新聞(6/18)に掲載されたとおりに、野田小学校が閉校になり、令和8年度から加津佐小学校に統合する方針が出されました。

今後は準備委員会等の会合を経て、教育計画や整備面等が決まっていきます。次年度のため、2学期から事前準備に入り、交流の場も設けていきたいと考えています。